



共に発展する企業市民

POSCO JapanPC株式会社

住所：〒441-8076 愛知県豊橋市神野西町1丁目6番地6

電話番号：0532-34-1810 担当者：森本 良太

主要業務：鉄鋼業(輸出入・保管及び販売・鋼板加工業)、
貨物利用運送業

ホームページ：http://poscojapanpc.com/

目指すゴール



POSCO JapanPC株式会社は、韓国最大の鉄鋼メーカーPOSCOをバックボーンとし、関東・中部・関西・九州エリアを拠点に、主に自動車・厚板・線材・ステンレスなど日常生活になくてはならない鉄鋼材を提供しています。

弊社は、ポスコグループの一員として'共に発展する企業市民'を経営理念として掲げ、追求し続けております。

ポスコ自身が社会の構成員の一因となり役職員・株主・顧客・供給社・協力会社・地域社会などの利害関係者と共に発展して、配慮と共存・共生の価値を共に追求していきます。



環境負荷物質代替品の提案



福祉施設でのボランティア活動【左：イベントの様子、右：令和4年1月6日東愛知新聞】



地元小学5年生の社会科見学(上・下)

SDGsの取組み紹介

1. 環境負荷物質代替品の提案による環境保全(ゴール9、14、15)

内装工事業者、建材商事、ゼネコン等が使用し、現在市場に出回っている六価クロム添加の溶融亜鉛メッキ鋼板は、土壌や河川に流出すると環境汚染の恐れがあり、19年3月にJISから除外が発表されました。これを受け、素材変更に悩む各社へ、該当品の代替となる当社のエコ製品を積極的に提案しております。

2. 産業廃棄物の低減による環境保全(ゴール14、15)

輸入時に製品に使用される緩衝材を収集し、輸入元へ送り返し、改めて輸入時に再利用することで、廃棄物の排出を抑制する取り組みを行っております。

3. 社員に対する地域貢献、福祉・教育への関心を醸成(ゴール3、4、10)

当社では、年2回社会福祉法人へ全社員によるボランティア活動を行っており、活動を通して、社員に対する地域貢献、福祉・教育への関心を醸成しております。今後は、本活動をSDGs実現へと結び付け、更なる地域貢献活動の強化を行ってまいります。

4. ダイバーシティ経営の推進(ゴール4、5、8、10)

職場環境の改善などに取り組み、働きやすい環境の整備や社員の資格取得支援などに注力しています。子育て中の短時間勤務社員や外国の方も積極的に雇用しています。学生のインターンシップや地元小学生の工場見学等を積極的に受け入れることで、鉄鋼業界の人材育成にも努めてまいります。